



令和7年度予算と主要事業の概要

(記者発表資料)

和歌山市



令和7年度当初予算のポイント

産業の高付加価値化や活力ある民間企業との共創を通じ地方経済の活性化を図るとともに、子育てや交通、生活道路など暮らしに紐づく環境の向上に取り組むことで

地方創生における「成長の主演」として社会増の実現へ



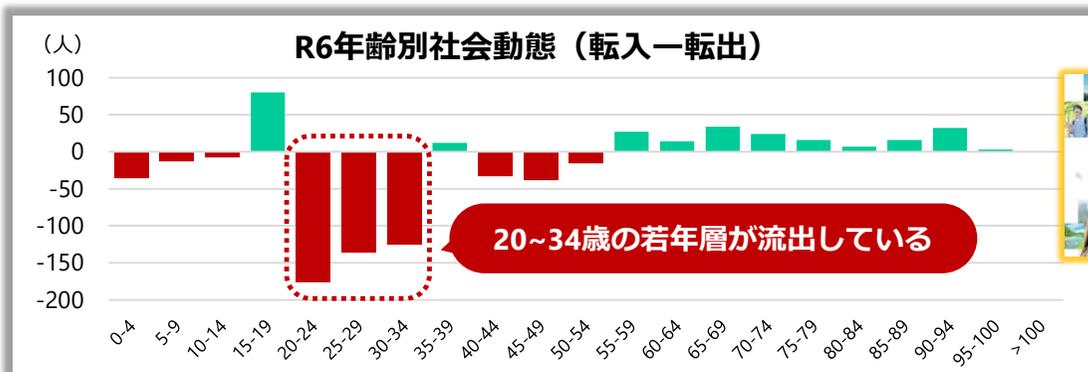
成長と福祉の好循環を形成する予算

ふるさとで

学び働けるまち

市内就職・転職・起業支援

● 「FAVTOWN」を活用した市内就職マッチング 3,938千円 新規 産業政策課



2024年度 グッドデザイン賞 受賞

多くの若者が加入している
「FAVTOWN」を活用

「FAVTOWN」内に企業ページを作成・掲載して企業への応募を促進。また、希望者が企業からダイレクトスカウトを受けられるようマッチングサービスを導入し、市内就職・ふるさと回帰（Uターン）を促進



● 女性、若者、シニア新規開業資金等利子補給金 3,000千円 拡充 商工振興課

日本政策金融公庫の実施する新規開業資金等を借り受けた方を対象に利子の一部を補給
女性・シニアに加え、**若者**を対象に追加

市民の所得向上 - 誰もがいきいきと働けるまち

● 所得向上補助金 20,000千円 産業政策課

生産性向上やデジタル化、従業員の所得向上を促進するため、給与増加を伴う設備投資を行う企業に取得価格の一部を補助
対象業種の拡大で、幅広く従業員所得の向上を促進

製造業、道路貨物運送業に加え、**卸売業、小売業**など多様な業種に対象を拡大



大阪・関西万博 -いのち輝く未来社会のデザイン

● 万博を契機とした観光誘客プロモーション強化 22,093千円 **新規**

観光課

観光情報・体験メニュー等の観光コンテンツを新たなプラットフォームに集約・一元化するとともに、誘客のための施策を多層的に展開。ターゲットに合わせた“攻めのプロモーション”を推進

- ◆ 宿泊促進キャンペーン
- ◆ SNSターゲティング広告
- ◆ 体験型コンテンツのweb特集
- ◆ ご当地リーフレットの製作 など



新 和歌山市 観光客向け
プラットフォーム構築中

令和7年4月オープン予定

観光発信のためのサイトをリニューアル

将来的に.....

- 和歌山市の観光情報・体験メニューを一元化
- こだわりポイントを入力してコースを検索
- ワンストップで予約・決済



● 大阪・関西万博への教育旅行参加支援 69,279千円 **新規**

学校教育課

子供たちが未来社会を主体的に考え、世界各地の英知に触れる絶好の機会である大阪・関西万博への児童・生徒の積極的な参加を後押しするため、会場までのバス費用に対し児童一人当たり3,000円を支援

クルーズ船 過去最多寄港

観光課

● クルーズ船の活用 8,118千円 **拡充**

和歌山港に寄港するクルーズ客船に対し、観光案内や本市での観光を楽しんでもらえるおもてなしを実施する。令和7年度より、飲食店と連携した消費拡大キャンペーンを展開。また、寄港数増加に向け招致活動を実施

クルーズ船の乗客に
市内店舗で使えるクーポンを配布



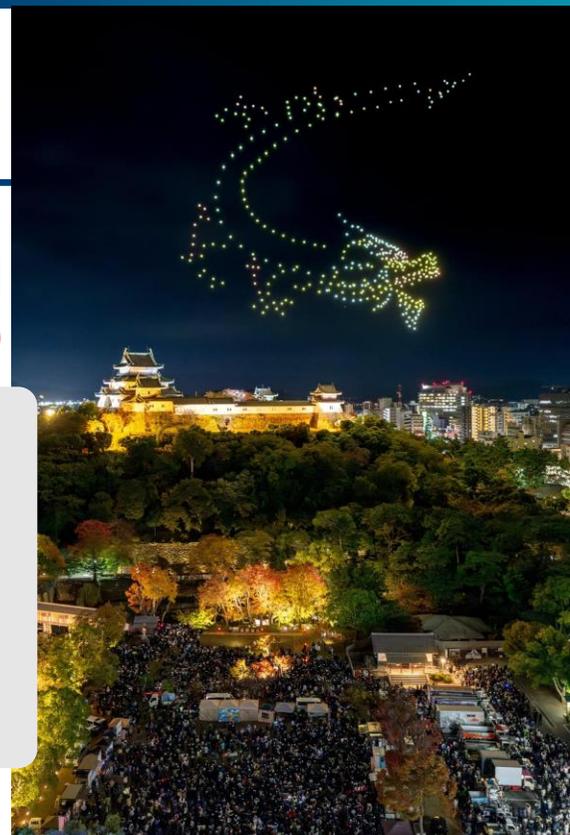
令和7年度は**過去最多**となる
24回クルーズ船が寄港予定

光の彩りを軸とした夜間観光の推進

和歌山城整備企画課

● 天守閣上空でのドローンショー開催 21,250千円 **新規**

観光の起爆剤となる目玉コンテンツとして、象徴性・視認性の高い和歌山城天守閣上空でドローンショーを**秋、冬、春の3回**開催し、城内ライトアップの特別な演出と組み合わせ、夜間も楽しめる城として更なるプロモーションにつなげる。
台数を令和6年度の400機から**500機**に増やしてパワーアップ



● 港まつりの再編・魅力化 23,810千円 **拡充** 商工振興課

令和7年度から市が主体となり、企業の協力を得て花火大会を開催。**リニューアル**により魅力向上とツーリズムの形成を図る

- ◆ **花火とドローンショーの競演**による魅力の向上
- ◆ イベントの充実等による滞在時間の延長や宿泊促進



「絶景の宝庫 和歌の浦」の新価値創出

R7 シティプロモーション課 (R6 企画政策課)

● 和歌の浦ブランド化プロジェクト 20,000千円 **新規**

公民共創により、地域固有の食や景観などの魅力と未利用・低利用の空間資源などを活用する民間投資を呼び込み、集客力の高いコンテンツの創出・集積を図るためブランド化を図る

- ◆ 浪早崎、番所庭園等の活用検討
- ◆ 観光遊歩道の更なる整備
- ◆ 廃旅館等の適正管理・活用促進

など



文化振興課

● 和歌の聖地・ベイ オブ ポエムズ 3,495千円 **新規**

地域や民間団体と連携し、「和歌の聖地」としての和歌の浦の魅力を高め国内外に発信する取組を推進

- ◆ 和歌サミット ～Bay of Poems～
インバウンド等に和歌の歴史・文化を体感してもらうため、著名人などを招いた和歌サミットを開催
- ◆ 英語で和歌を楽しむためのコンテンツ造成
- ◆ 万葉歌碑解説・英訳の設置



R6 記念シンポジウム



R6 冷泉家 和歌披露

県都として

活力にあふれたまち

築城440年 徳川御三家の居城 和歌山城の更なる魅力向上

● 北辺櫓群の整備 9,025千円 **拡充** 和歌山城整備企画課

二の丸北辺櫓群の整備に向け、**発掘調査に係る予算を拡充**し、未調査部分（土塀・中多門櫓）の調査を実施



北辺櫓群整備イメージ

● 扇の芝の整備 4,877千円 和歌山城整備企画課

扇の芝に面し、これまで建物で覆われていた砂の丸南西面の石垣の三次元測量及び石材劣化調査を実施



扇の芝整備イメージ

● 動物園クマ園舎の改修 4,774千円 **新規** 和歌山城整備企画課

新たにツキノワグマを飼育するにあたり、飼育環境改善や安全性強化に向けたリニューアルのための実施設計を行う

主要駅の整備・拠点化

● 紀伊駅前広場の整備 40,000千円 **新規** 道路建設課

利用者の安全・安心の確保のため、バス、タクシー、一般車に対する乗降所を有した駅前広場を整備し、交通結節点機能の強化を図るため、設計に着手



紀伊駅前広場イメージ

● 紀ノ川駅のバリアフリー化 76,174千円 **新規** 交通政策課

事業者、国、県、市の4者が協調し、エレベーター設置等のバリアフリー化を行う



現況写真

地域まちづくりの推進①

● 西コミュニティセンターの活用 57,480千円 生涯学習課

大きなオープンスペースやキッズスペースに加え、屋外との連動性を重視した中庭やテラスが特徴。あらゆる世代に交流、学習の場を提供

令和7年4月 オープン予定



● 国重要文化財 郭家住宅の保存活用

78,571千円 **新規** 文化振興課

国重要文化財郭家住宅を後世に継承していくため、土地・建物の公有化を行う

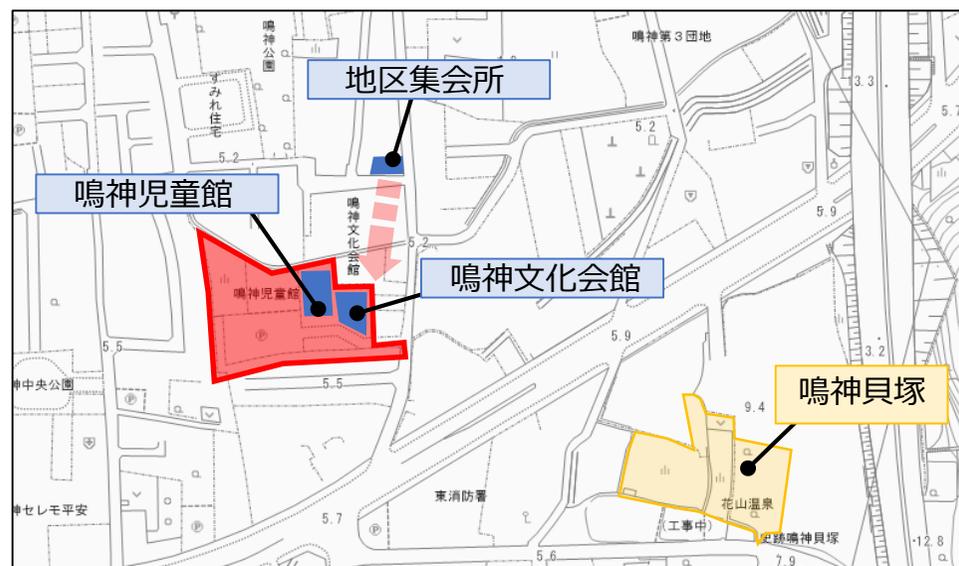


地域まちづくりの推進②

生涯学習課 / 子育て支援課 / 人権同和施策課

● 第6ブロックへのコミュニティセンターの整備 34,639千円 **新規**

児童館、文化会館及び地区集会所の機能を集約し、防災拠点としても活用可能な複合機能を有するコミュニティセンターとして整備するため、基本設計に着手し、地域特性に応じた拠点整備を進める



● 国指定史跡 鳴神貝塚の保存活用 22,471千円 **新規** 文化振興課

国指定史跡鳴神貝塚の史跡整備に向け、土地の公有化を行う

スポーツ環境の向上・充実 -市民ニーズを捉えた環境整備

● 紀の川緑地の整備 9,000千円 **拡充** 公園緑地課

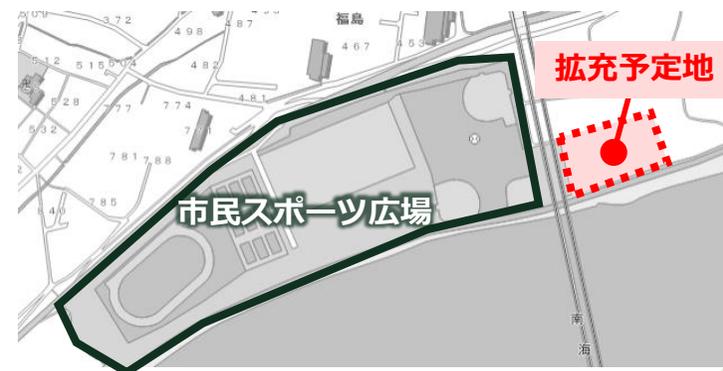
紀の川第5緑地（上流側）の**グラウンドゴルフ場**、**ゲートボール場**等の再整備に向け、設計に着手。
紀の川の魅力と景観を生かしにぎわいを創出



紀の川第5緑地（上流側）整備イメージ

● 市民スポーツ広場の拡充 48,265千円 **新規** スポーツ振興課

ジュニアサッカーをはじめとするさまざまなスポーツニーズに対応するため、市民スポーツ広場を拡充



子供たちが
いきいきと育つまち

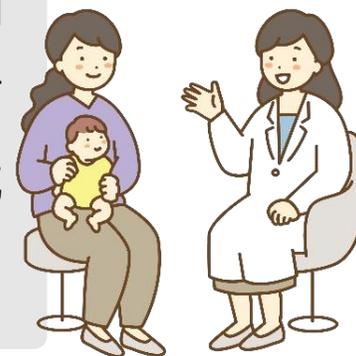
新生児の疾病や発達課題の早期発見・早期対応

● 新生児聴覚検査費用の助成 12,338千円 **新規** 地域保健課

全ての新生児が出生後ただちに聴覚検査を受検し、先天性難聴の早期発見・療育を進め、新生児の音声言語発達等への影響を最小限に抑える体制づくりの整備を目指す。

おおむね生後3日以内に実施する新生児聴覚検査に要する費用を助成

1人当たり上限5千円



● 1か月児健康診査費用の助成 14,887千円 **新規** 地域保健課

1か月児の発育、発達を把握し、先天性の病気等の早期発見により乳児の健康保持と増進を図るとともに、育児相談を実施。

出産期の不安と経済的負担の軽減を図る

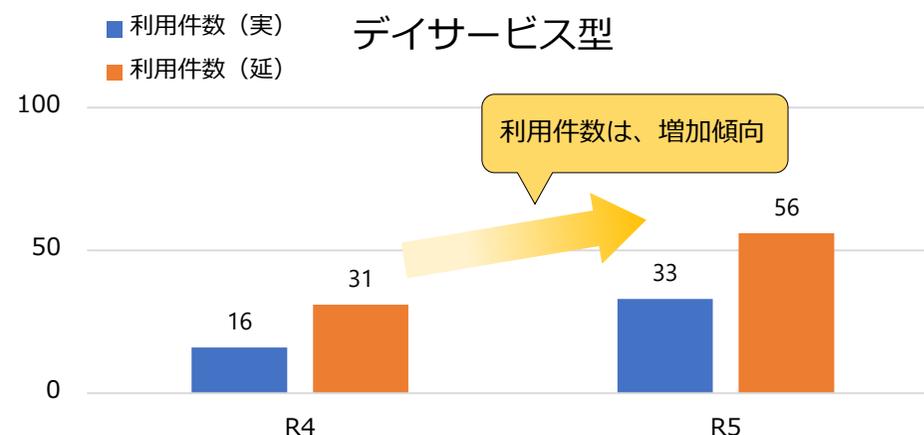
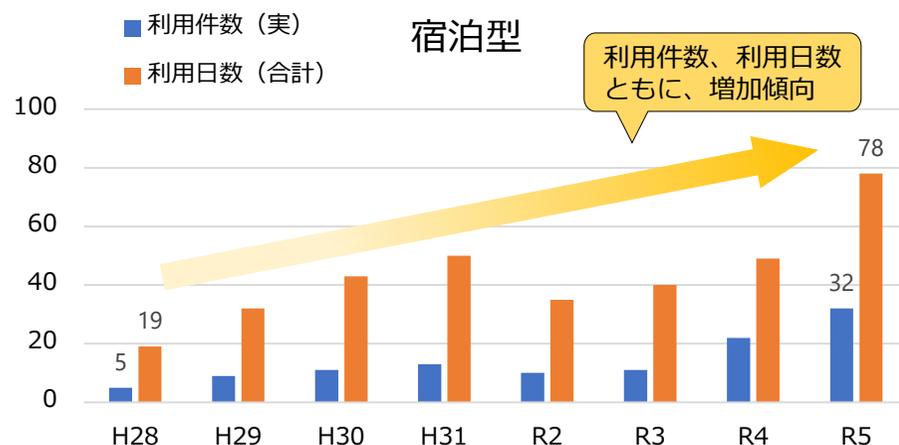
1人当たり上限6千円

母子の産後ケアの充実

● 産後ケアサービスの提供 5,835千円 **拡充** 地域保健課

出産後1年以内の母子に対して、産後も安心して子育てができるよう、現在実施している宿泊型、デイサービス型に、**助産師等による自宅訪問（アウトリーチ）型**を加え、産後ケア事業を拡充。

外出が困難な方でも母子ケア、授乳指導、沐浴指導、育児指導等を受けられ、これまで以上にきめ細かな支援へ



より楽しく、スマートな子育て環境

● 子育て支援アプリの導入 1,735千円 **新規** 子育て支援課

市の子育て情報・イベント情報の配信、子育て関連施設情報の掲載などにより、子育て世帯を支援するアプリを導入。子育て情報を集約し、必要な情報をプッシュ型で通知



● 一時預かり利用予約システムの導入 499千円 **新規** 保育こども園課

利用予約システムを導入し、空き状況の確認やオンラインでの申請手続を可能とすることで、利用者の負担軽減、利便性の向上を図る

● こども未来ギフト 13,784千円 **拡充** 子育て支援課

本市で誕生した子供たちの健やかな成長を願い、お祝いギフトを贈呈。木育（木のおもちゃ）、食育（米）に加え、**読育（絵本）**、**眠育（スリーパー）**のギフトを追加



令和6年度ギフト

誰もが無理なく子育てできるまちへ

● こども誰でも通園制度の試行 20,075千円 **新規** 保育こども園課

子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、就労要件を問わず利用できるこども誰でも通園制度を試行

令和8年度からの本格実施につなげる

対象児童	0歳6か月から満3歳未満の保育所、認定こども園等に在園していない児童
実施施設	公立保育所2施設 砂山保育所・楠見保育所
利用可能時間	1人あたり月10時間
利用料金	1時間300円

● 保育士等就労支援補助 3,600千円 **新規** 保育こども園課

潜在保育士（現在勤務していない保育士資格所有者）が市内の認可保育施設で採用された場合に一時金を支給することで、保育士確保につなげ、待機児童の解消へ

市外からの移住者には最大30万円、市内居住者には最大20万円を補助

安定した保育サービスの提供を後押し

● 病児保育の推進 13,872千円 **拡充** 保育こども園課

現在、2か所ある病児保育施設について、**新たに1か所増設**するための施設改修費及び事業実施に必要な経費を補助することで、年々増加している病児保育需要の受け皿拡大に取り組み、保育環境の充実を図る



● 私立保育所等への支援 52,619千円 **新規** 保育こども園課

物価高騰に直面する私立保育所等の負担を軽減し、物価高騰の影響を保護者に転嫁することがなく現在の保育サービスや給食水準を維持するため、食材料費及び光熱費の物価高騰分の補助を実施

誰一人取り残すことのない学びの確保

教育政策課／学校支援課

● 市立和歌山あけぼの中学校（夜間中学）の開校 7,176千円 **拡充**

様々な理由により中学校を卒業していない方や、本国で義務教育を修了していない外国籍の方などが学ぶことができる夜間中学を**開校**
生徒一人一人の目標に合わせた学びを提供するとともに、市立和歌山高等学校定時制との連携教育も推進



● ヤングケアラーへの支援 8,821千円 **拡充** こども家庭センター

多機関での連携が重要となるヤングケアラー支援において、**コーディネーターを配置**し、学校をはじめとする関係機関、民間支援団体との連携を強化することで、ヤングケアラーを早期に発見し、継続的な見守りや相談支援等、孤立させない支援体制を構築



学校給食・食育の充実 -子供たちの健やかな体を育む

- **中学校全員給食の推進** 3,866,746千円 **2月補正** R7 給食管理課 (R6 保健給食管理課)
76,611千円 **拡充**

給食を通じて食の重要性や食文化等を学ぶ機会を提供するため、予算規模を拡充し**中学校給食センターを建設**、令和8年度から中学校全員給食を実施。成長期にある全ての生徒に栄養バランスのとれた安全安心な給食の提供、生徒の健康増進を図る



給食センター整備イメージ

- **オーガニック給食の推進** 2,228千円 **拡充** R7 給食管理課 (R6 保健給食管理課)

主食である米を含めたオーガニック給食を**全市立小学校・義務教育学校（前期課程）**で実施
有機食材や有機米を使用した安全なオーガニック給食を実施するとともに、子供たちの食に関する関心を高めるなど、食育を推進



学校生活と避難所の良好な環境を確保

● 小学校屋内運動場の空調整備 321,926千円 2月補正 新規 教育施設課

児童生徒の熱中症対策に加え、
災害発生時の避難所としても利用する
小学校屋内運動場の空調整備に着手

令和7年度は小学校5校の整備



● 中学校屋内運動場の空調整備 212,354千円 2月補正 拡充 教育施設課

中学校全 18校の屋内運動場の空調整備が完了

令和7年度は中学校3校の整備

誰もが安心して
暮らせる優しいまち

物価高騰に対する支援①

● プレミアム付商品券の発行 569,444千円 **新規** 商工振興課

物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者への支援を目的としてプレミアム付商品券を発行

デジタル商品券と紙の商品券の両方を販売

**1口6,500円を
5,000円で販売
(プレミアム率30%)**

● 省エネ家電への買い替え支援 103,095千円 **新規** 環境政策課

市民生活における光熱水費の負担を軽減するとともに、温室効果ガス排出量の削減を図るため、省エネ性能に優れた冷蔵庫又はエアコンへの買い替えを補助



最大5万円補助

物価高騰に対する支援②

● 低所得者支援給付金 1,823,864千円 2月補正 新規 生活支援第2課

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円（子供1人当たり2万円加算）を令和7年3月下旬から給付開始

対象世帯：約53,000世帯（見込み）

● 定額減税補足給付金の不足額を給付 1,532,438千円 新規 高齢者・地域福祉課

令和6年分所得税及び定額減税の実績額等の確定により、令和6年度実施の定額減税補足給付金の額に不足のあることが判明した方に対し、追加で不足額を給付

対象者：約42,000人（見込み）

家屋の倒壊から身を守る

● 住宅の耐震診断 7,419千円

R7 耐震・空家対策課 (R6 住宅政策課)

● 住宅の耐震化 116,600千円 2月補正 186,600千円 拡充

R7 耐震・空家対策課 (R6 住宅政策課)

● 移住者空き家改修等補助金 3,000千円

R7 耐震・空家対策課 (R6 空家対策課)

STEP1 耐震 診断

木造住宅
無料で耐震診断士を派遣

非木造住宅
耐震診断費を助成 (最大8万9千円)

STEP2 耐震化

木造・非木造住宅
耐震改修 (最大131万6千円)

1階部分のみの改修も対象

木造・非木造住宅
現地建替 (最大131万6千円)

1件当たりの上限額を
15万円引き上げ

耐震改修と同時に行う
リフォーム工事費の助成
(最大20万円)

H12以前に着工された住宅まで拡大

1件当たりの上限額を **10万円引き上げ**

or

移住者空き家改修等補助金 (最大50万円)
※耐震改修と併用可

※各種助成には、一定の条件あり

- ・ 耐震改修とリフォームを併せて最大 **151.6万円** を助成
- ・ 耐震改修と移住者空き家改修等補助金を併せれば最大 **181.6万円**

気候変動への対応

● 内水ハザードマップ作成 21,474千円 **拡充** 下水道企画建設課

水災害の激甚化・頻発化を受け、市内全域を対象とした想定し得る最大規模の降雨に対応したハザードマップを作成し、**内水による浸水及び避難に関する情報**を提供



● 小規模河川の洪水ハザードマップ作成 16,310千円 **拡充** 河川港湾課

災害の激甚化・頻発化を受け、洪水予報河川や水位周知河川に指定されていない**24の小規模河川**における洪水浸水想定区域の洪水ハザードマップを作成



迅速な救助・指定避難所の環境改善

● 安否確認の布を全世帯に配布 7,886千円 **新規** 地域安全課

地震等の災害発生時に、世帯全員の安全が確認できたときに
玄関に掲げる黄色い布を市内全世帯に配布
黄色い布を掲げていない家を探し出し、負傷者等を迅速に救助



● 小学校屋内運動場の空調整備 321,926千円 **2月補正** **新規(再掲)** 教育施設課

指定避難所となっている小学校屋内運動場の空調整備に新たに着手

漏水による損失と二次災害の予防

● 衛星画像解析に基づく漏水検知業務 61,314千円 **新規** 維持管理課

人工衛星で撮影した画像を基に、
AI解析し、市内全域の漏水の疑い箇所の調査
を効率よく実施



● 配水管の整備 3,614,566千円 **拡充** 管路整備課

令和6年度に比べ**更新する管延長拡大（約35%）**



生活環境の向上 ～組織体制を強化し重点化～

● 生活関連道路の保全 1,358,445千円 **拡充**

道路建設課 / 道路管理課

- ①災害の発生を未然に防ぎ、安全で快適な道路環境を確保
 - ②交通事故を未然に防止するための交通安全施設の新設、補修
- 予算を昨年度比**約2億円拡充**（約17%増）



● 企業立地促進奨励金制度 81,352千円※

※令和7年度予算は過年度指定済み企業への交付分

産業政策課

買い物困難地域（半径1kmにスーパーマーケットが存在しないエリア）に立地する
スーパーマーケットを対象に追加

● 河西橋の架け替え 489,550千円

道路建設課

令和7年夏の供用開始を目指す



河西橋完成イメージ

暮らしに関わるサービスの充実

● 粗大ごみの戸別収集申込みのオンライン化 4,654千円 **新規** 収集センター

スマートフォン等で24時間粗大ごみの戸別収集を申込みできるシステムを構築し、利便性向上を図る

● 家庭ごみのふれあい収集の推進 595千円 **拡充** 収集センター

集積場所までのごみ出しが困難な方の家庭ごみを住宅の出入口の前等で収集する「ふれあい収集」の利用要件を
「70歳以上かつ要介護度3以上」から
「65歳以上かつ要介護度2以上」に拡大



健康で自立した生活

● 带状疱疹定期予防接種の実施 138,647千円

新規

保健対策課

発症及び重症化を予防するため、対象年齢を65歳以上の
※5歳刻みに位置付け、定期予防接種として実施

※5年間の経過措置



● 和歌山電鐵貴志川線70おでかけ回数券 3,817千円

拡充

高齢者・地域福祉課

70歳以上の高齢者に利用区間に関係なく利用できる10枚綴りの回数券を1,000円で販売。**有効期間を最大3か月から最大6か月に延長**

● 基幹相談支援センターの推進 67,448千円

拡充

障害者支援課

地域における相談支援の中核的な役割を担う**基幹相談支援センターを増設**

基幹相談支援センター：地域の相談支援の中核的な役割を担う機関として、相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士等の専門職が、地域で暮らす障害のある人やその家族への総合相談や専門相談に応じるほか、地域の相談支援体制の強化の取組、権利擁護・虐待防止のための普及・啓発等の業務を行う専門機関

中小企業の脱炭素経営を後押し

● 中小企業の脱炭素経営の促進 33,000千円 **新規** 環境政策課

省エネ診断や診断結果に基づく省エネ化、照明のLED化を支援し、温暖化対策に加え、企業の成長力強化にもつながる脱炭素経営を市独自で支援

地球温暖化対策基金を活用

支援メニュー① 省エネ診断

国の制度等を活用した省エネ診断費用の実費負担分を助成（上限5万円）



支援メニュー② 省エネ化

省エネ診断の改善提案に基づく省エネ化に対する費用を助成（上限50万円）



支援メニュー③ 照明LED化

照明LED化に対する費用を助成（上限50万円）



令和7年度当初予算の概要

○ 一般会計予算

160,395,284 千円

3年連続収支均衡 26年ぶり

増減率

増減額

(6.5%)

(9,680,494千円)

6.8%

10,164,894千円

○ 特別会計予算

96,585,680 千円

増減率

増減額

0.5%

473,640千円

○ 公営企業会計予算

42,244,571 千円

増減率

増減額

(1.3%)

(524,963千円)

1.8%

740,963千円

○ 予算合計

299,225,535 千円

増減率

増減額

(3.7%)

(10,679,097千円)

4.0%

11,379,497千円

()内は、借換えの対象となった元金償還金を除いた額です。

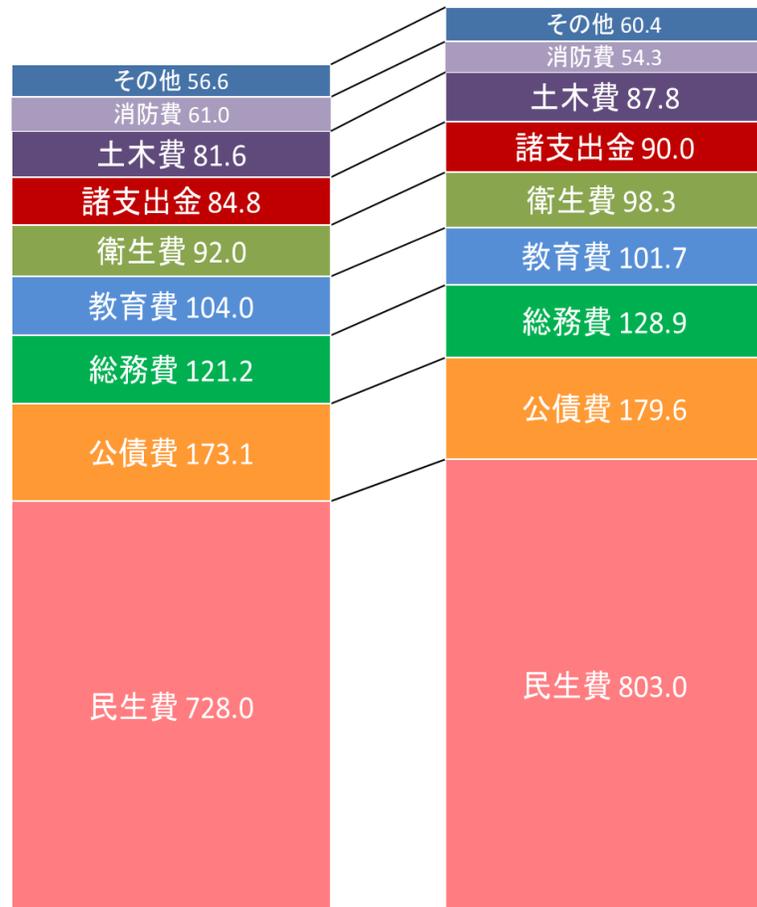
一般会計歳出の状況（目的別）②

（2）款別予算額の年度間増減

**前年比101.7億円
（+6.8%）**

令和6年度	令和7年度
1,502.3億円	1,604.0億円

増



減

- ◆**民生費 +75.0億円（+10.3%）**
- ・児童手当及び児童扶養手当の対象拡充 +23.1億円
 - ・障害福祉サービスに係る給付 +15.8億円
 - ・定額減税補足給付金 +15.3億円
 - ・保育施設への給付 +8.8億円
- ◆**総務費 +7.7億円（+6.3%）**
- ・ソフトウェアの更新 +3.2億円
 - ・国勢調査 +2.0億円
 - ・参議院議員通常選挙 +1.5億円

- ◆**消防費 △6.7億円（△11.0%）**
- ・消防指令システム構築の完了 △14.7億円
 - ・消防救急デジタル無線の再整備 +2.5億円
 - ・中消防署宮前出張所の建設 +2.6億円
 - ・化学ポンプ車等の更新 +1.5億円
 - ・人件費の増 +1.7億円
- ◆**教育費 △2.3億円（△2.2%）**
- ・西コミュニティセンター建設の完了 △7.3億円
 - ・人件費の増 +2.5億円
 - ・市立和歌山高等学校体育館の設備改修 +1.4億円

※国補正による前倒し分を含めると**+29.3億円（+21.4%）**
 中学校給食センターの整備、小中学校校舎の予防改修、体育館空調の整備

